

YA通信 むすび秋号

大垣市立図書館

〒503-0911

大垣市室本町5-51

Tel 0584-78-2622

言葉を感じてみませんか？

読書の秋です。

皆さんは詩集を読んだことがありますか？

今号は詩集や歌集などの本をご案内します。

小説とはまた違った「言葉」を感じてみませんか？

大垣市立図書館
ホームページの
QRコードはこちら



「グッドモーニング」

最果タヒ著

YA911.56/サイ 新潮社



「日曜日の文芸クラブ」

小手鞠るい著

YA816/コデ 講談社



「推しとショボンヌ」

蒼井杏著

911.168/アオ 書肆侃侃房

私たちの、僕たちの世界を、
塗り替える言葉たち。新しい
自分が、ここから始まる。

詩人で小説家の著者が、詩・
日記・感想文・小説の書き方
を、わかりやすく伝授。言葉を
書く練習をしてみませんか？

今だから、いや、今しか書けない
ショボンヌのつぶやき。
「言葉」を深く考えすぎず、「感じて」
読んでみてください。



「バナナタニ園」

谷郁雄詩

911.56/タニ ポエムピース

ささやかな日だまりのような谷郁雄の
詩に、吉本ばななが国内外で撮った
写真を添えた作品集。



「中高生のための短歌のつくりかた」

鈴木英子監修

YA911.1/スズ メイツユニバーサルコンテンツ

短歌のきほんから気持ちを言葉にする方法を
やさしく解説。
上達するための楽しい習慣なども紹介。



宇宙に思いをはせて

10月4日～10日は世界宇宙週間です。
まだまだ未知の宇宙について知る本や、
天体にかかわる物語などを紹介します。



「すばらしき宇宙の図鑑」

野口聡一著
440/ノグ KADOKAWA

宇宙滞在時間344日超えの宇宙飛行士・野口聡一が、できるだけ専門用語を使わずイラストや写真を使ったり、実体験などもまじえたりしながら宇宙について解説しています。



「地球以外に生命を宿す天体はあるのだろうか？」

佐々木貴教著
YA445/ササ 岩波書店

火星や太陽系の外にある惑星などに生命のいる可能性について、最新の惑星探査の結果などを盛り込みながら解説しています。



「宇宙の歩き方 太陽系TRAVEL BOOK」

鈴木喜生著
538.9/スズ G.B.

バルーンに乗って行く成層圏、国際宇宙ステーションに宿泊…実際に利用できる宇宙旅行サービスの詳細から、将来実現しうる太陽系旅行のプランの提案なども載っています。



「銀河鉄道の夜」

宮沢賢治原作 清川あさみ絵
726.6/ミヤ リトルモア

宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」の情景を布、糸、ビーズやクリスタルで表現しており、世界観をイメージしながら物語を楽しめます。



「天を掃け」

黒川裕子著
YA913.6/クロ 講談社

必要なら、何百夜かけてでも全天を搜索する。それが掃天一。
短距離走者として期待されながらも、走れなくなった駿馬は、たったひとりで小惑星探索にいとむすばると出会う。



「さやかに星はきらめき」

村山早紀著
913.6/ムラ 早川書房

はるか遠い未来。猫から進化したネコビトや、犬から進化したイヌビトたちは月面都市に暮らすようになっていた。ネコビトのキャサリンは、クリスマスをテーマにした本を作ることに…。

2025年読書週間 10/27～11/9



2025年の読書週間の標語は
「こころとあたまの、深呼吸。」です。

日常に息が詰まったら、本を開いてみませんか。
例えば、ほっと一息つけるような本を。
例えば、ハッと気がつき息をのむような本を。
読書を通じてこころとあたまに酸素をとりいれましょう。



ほっと一息つきましょう



「満月珈琲店」
桜田千尋作・絵
726.6/サク KADOKAWA

疲れた人だけが訪れることができる満月珈琲店。やってきたのは恋心に思いを馳せた少女、夢破れ人生に悩む男女…。おいしそうなメニューのイラストを眺めながら一息つきましょう。



「5分後に癒されるラスト」
エブリスタ編
YA913.6/エブ 河出書房新社

「日々、ご飯。」「無理しなくていいんだよ」など、5分で読めて、心に響く、癒される話全11話を収録。なかなか読書の時間を取れない人も、気軽に楽しんでみてください。

息をのんでしまうような本はいかが？



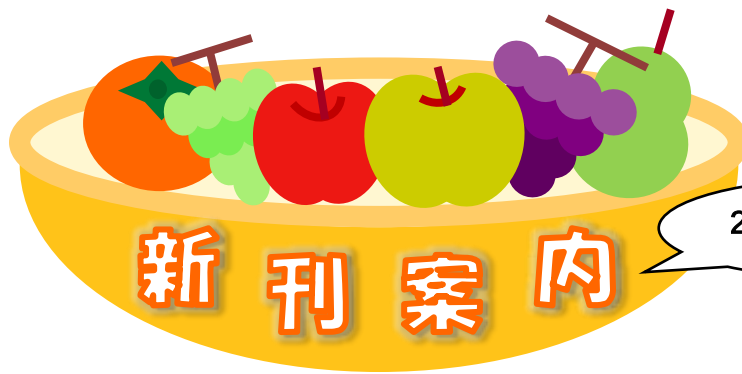
「ビルディング
乙女の本棚作品集」
ねこ助著
YA726.5/ネコ 立東舎

名作とイラストレーターのコラボレーション「乙女の本棚」シリーズより、著者が選んだイラスト集。息をのむようなきれいなイラストに出会える一冊。「乙女の本棚」シリーズはYAコーナーに常設中。



「叙述トリック短編集」
似鳥鶏著
913.6/ニタ 講談社

小説の文章そのものの書き方で読者をだます叙述トリック。だまされないよう気を付けて読んでも、思わずだまされてハッと息をのんでしまう？そんな6つの短編を収録。



2025.7～9月分

新刊案内



「いっぱいいっぱいの自分から脱出する方法」

内田和俊著

YA159.7/ウチ KADOKAWA

悩みや疑問を「学校生活」「親」「友達」「自分」の4つのカテゴリーに分類して、解決のヒントや答えを紹介しています。悩みでいっぱい、いっぱいのあなたのお守りに。



「人生がうまくいくコミュニケーション図鑑」

齊藤徹監修

YA361.4/サイ Gakken

10代から大人になっても役立つコミュニケーションについて書かれた本です。「自分の意見が言えない」などの悩みに対する対処法を、マンガやイラストで紹介しています。



「絶滅危機動物ファイル」

キクチミロ著

YA482/キク 辰巳出版

動物園の人気者も実は絶滅危機の動物だった！？動物の特徴や生態、絶滅危機となっている原因、保全活動についてなどをイラストで学べます。



「作文ぎらいのための文章教室」

飯田一史著

YA816/イイ 星海社

読書感想文がどうしても書けなくて困っていたくぼくの前、ある日く先生が現れて…。読書感想文から小論文、レポートなど、様々な文章の書き方を学べる1冊です。



「Garden 8月9日の父をさがして」

森越智子作

YA913.6/モリ 童心社

原爆から逃れ平穏な一生を送ったと思っていたぼくの父は被爆者だった。見つかった手帳から被爆地で生き抜いた父の思い、ぼくの名前の秘密が解き明かされていく。戦後80年の今、読んでほしい1冊。



「TRUE Colors 境界線の上で」

神戸遙真ほか著

YA913.6/コウ 講談社

将来、恋、家族、性の違い。社会に偏在するジェンダーの問題を鋭く描いたアンソロジー。男子に負けない努力をしてエースになっても、女子だから甲子園には出られないと言われた女子の話などを収録。